

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	記録している内容が専門職の記録として次のステップアップに活かされる記録であるとは十分に言えないことがある。	観察、気づき、根拠等の専門性を活かした記録が書けるようになり、日々の積み重ねた記録がより良いケアにつながる記録にしたい。	○ケアプランの視点や多職種の視点から見た介護記録の不足点について、勉強会等の話し合いを何度かくり返す。	12か月
2	35	火災を想定した訓練は定期的に行っているが、それ以外の非常災害の訓練が希薄な状態である。	火災以外の非常災害の訓練から避難方法の違いや必要物品と備蓄の必要性を確認し、災害に強い施設にしたい。	○年間計画を作成してすべからく非常災害の訓練を実施する ○訓練の度に現状での備蓄状況と不足品の照らし合わせを行い更新する	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。